

# 近隣市におけるコミュニティバス等の運行状況

## 1 埼玉県内で運行中のコミュニティバス等の利用者数及び収支率等の比較 (平成 24 年度実績、埼玉県調査資料)

- 埼玉県内では平成 27 年 6 月 1 日現在、63 市町村中 44 市町村（約 70%）でコミュニティバス等を運行している。（埼玉県調査時の平成 24 年時点では、29 市町村が運行していた）
- 年間利用者数は、鴻巣市、上尾市、川越市の順で多く、桶川市は 9 番目となっているが、人口当たり 1 日平均利用者数割合は、桶川市が上位 2 番目と人口規模と比較して、利用率が高いことが伺える。
- 収支率は、鶴ヶ島市、富士見市、鴻巣市の順で高く、桶川市は 5 番目となっている。

### 【収支率・上位 3 位自治体の想定される背景・要因】

#### 《鶴ヶ島市》

- 平成 8 年 5 月から鶴ヶ島市内循環バスとして運行を開始し、平成 22 年 2 月から鶴ヶ島市民バス（つるバス）と鶴ヶ島市乗合タクシー（つるワゴン）に再編された。
- 年間利用者数は約 21 万人と、10 番目となっているが、収支率は 45.4%と高い（運賃：200 円）。

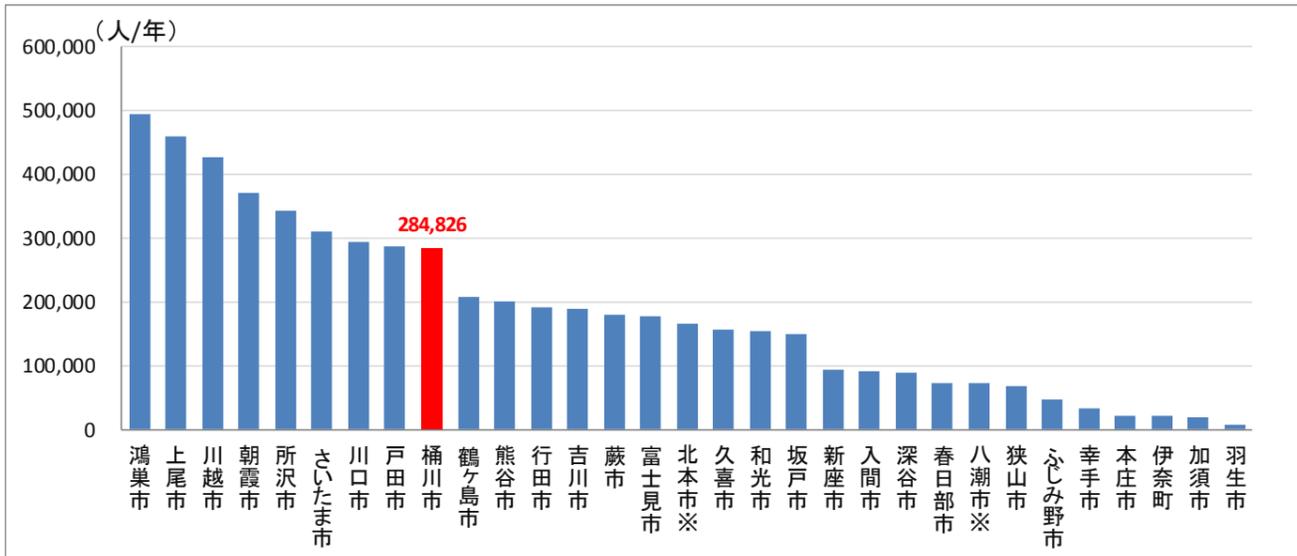
#### 《富士見市》

- 平成 9 年 1 月から富士見市内循環バス（愛称：ふれあい号）として運行を開始し、その後ルート再編やダイヤ改正等を実施。
- 年間利用者数は約 18 万人と、15 番目となっているが、収支率は 41.6%と高い（運賃：170 円）。

#### 《鴻巣市》

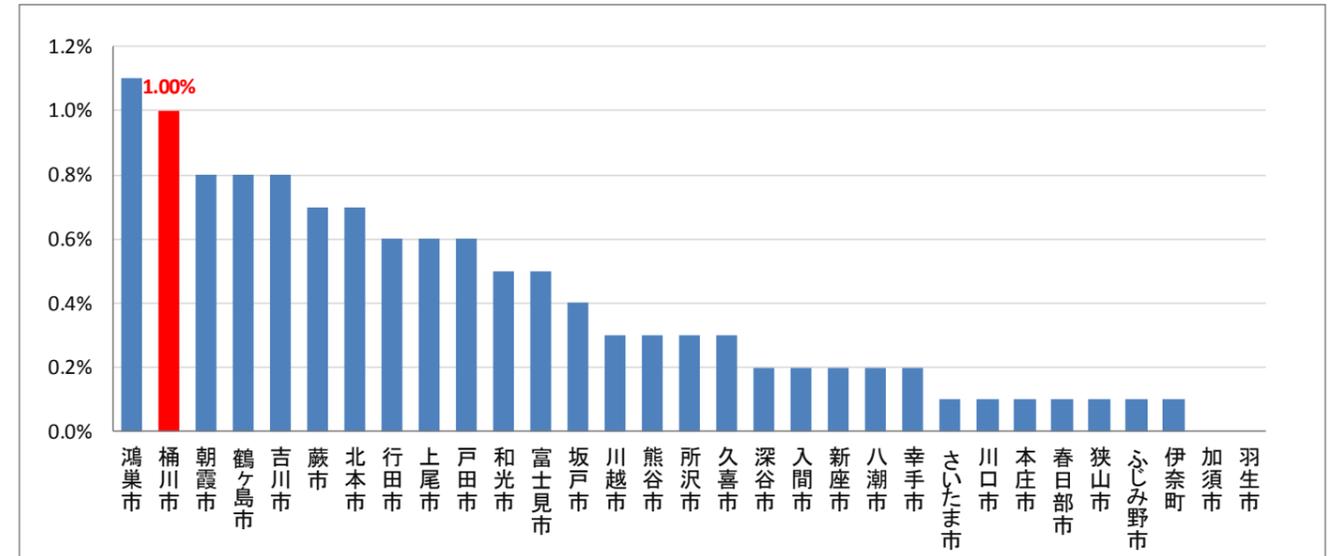
- 平成 14 年 1 月から路線バスの廃止代替として運行を開始し、ルート再編やダイヤ改正等を実施。
- 年間利用者数は約 50 万人と最も多く、収支率は 40.1%と高い（運賃：150 円）。

### ■年間利用者数による比較

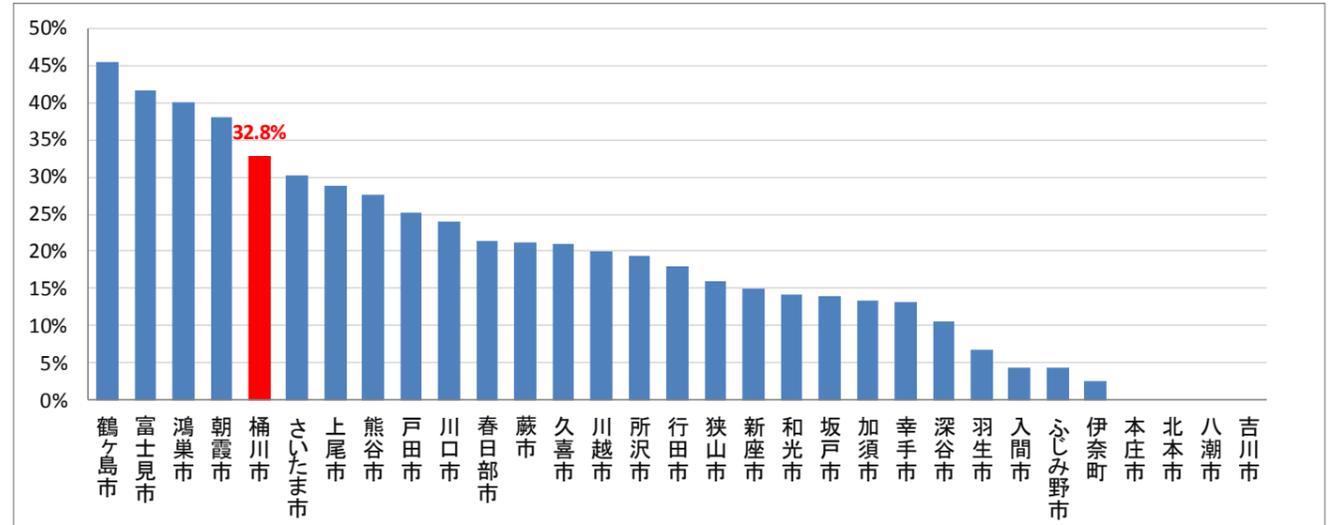


※北本市、八潮市は路線バスへの補助金

### ■人口当たり 1 日平均利用者数割合による比較



### ■収支率（運行収入/運行経費）による比較

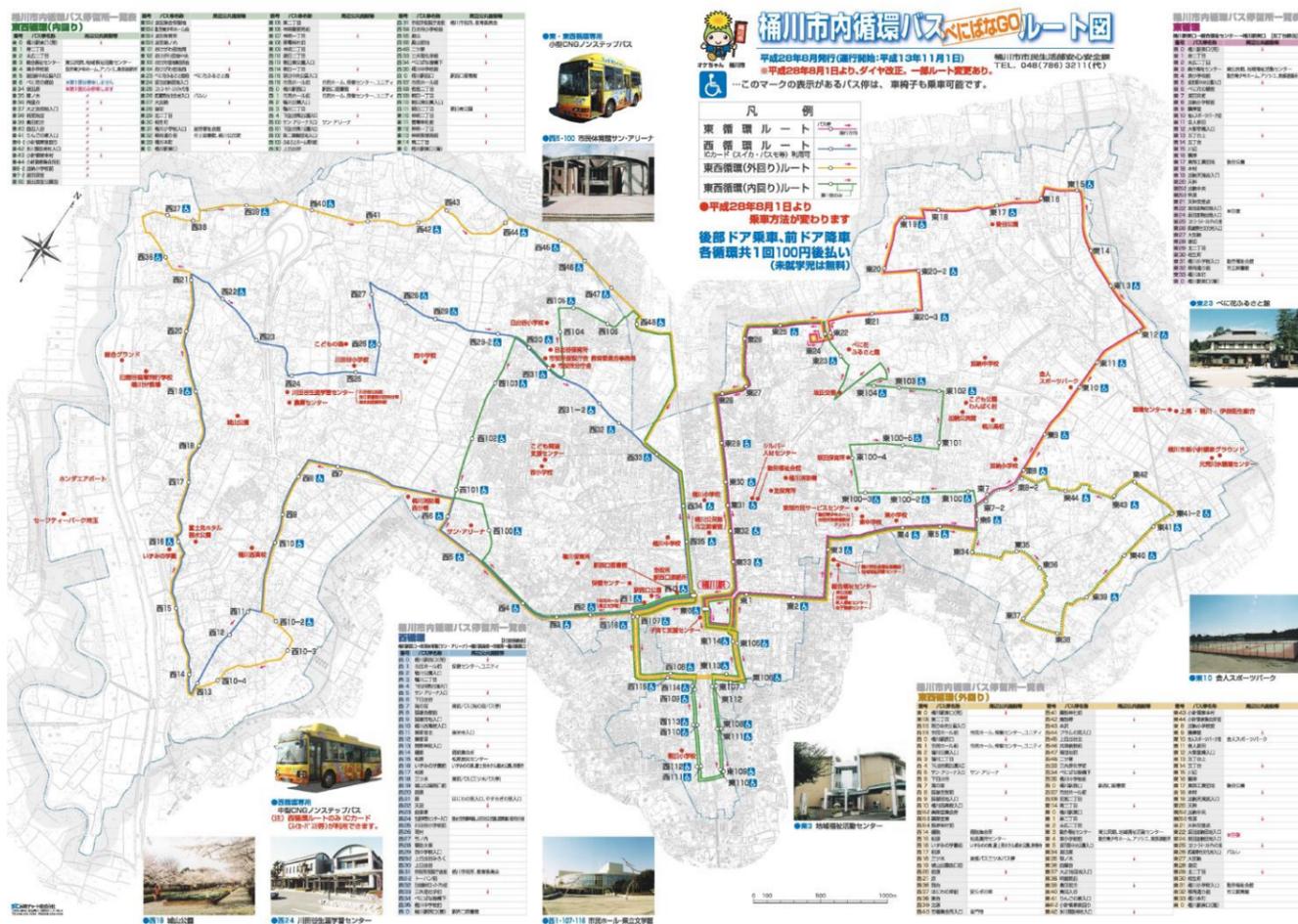


## 2 近隣市におけるコミュニティバス等の運行状況

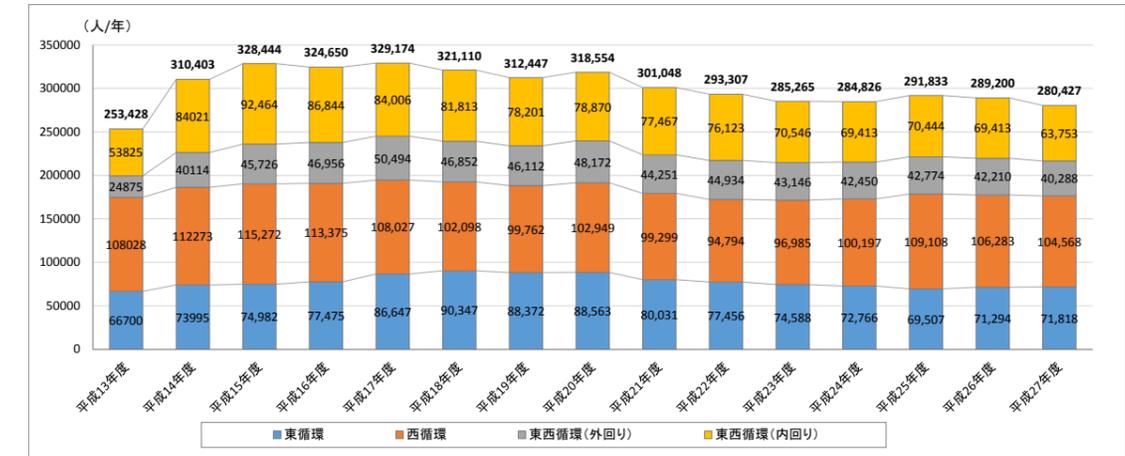
### ■桶川市（市内循環バス「べにばなGO」）

運行開始時期	平成13年11月				
路線概要 (4路線)		所要時間	運行本数	運行時間帯	運行日
	東循環	39分	13便	8:00~20:32	年中無休
	西循環	37分	13便	8:00~21:37	
	東西循環(外回り)	110分	6便	6:55~21:26	
	東西循環(内回り)	81分	8便	6:55~21:31	
運賃	運賃	一般:100円 未就学児、障害者手帳を持っている人及び介助人1名 : 無料			
	各種乗車券	—			
	ICカード	西循環のみ利用可			
運行車両	ノンステップバス4台(西循環のみ中型CNGノンステップバス)				

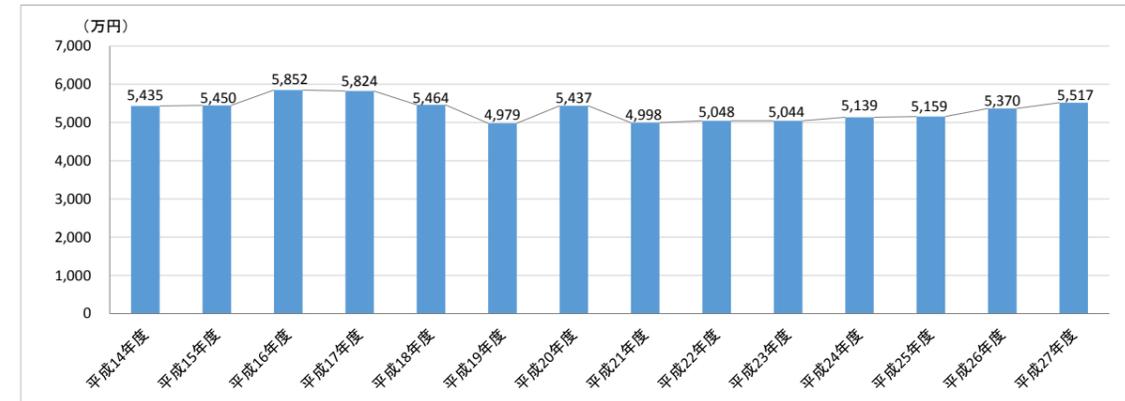
### ●路線図(平成28年8月改正)



### ●利用者数



### ●行政負担額



## ■上尾市（市内循環バスぐるっとくん）

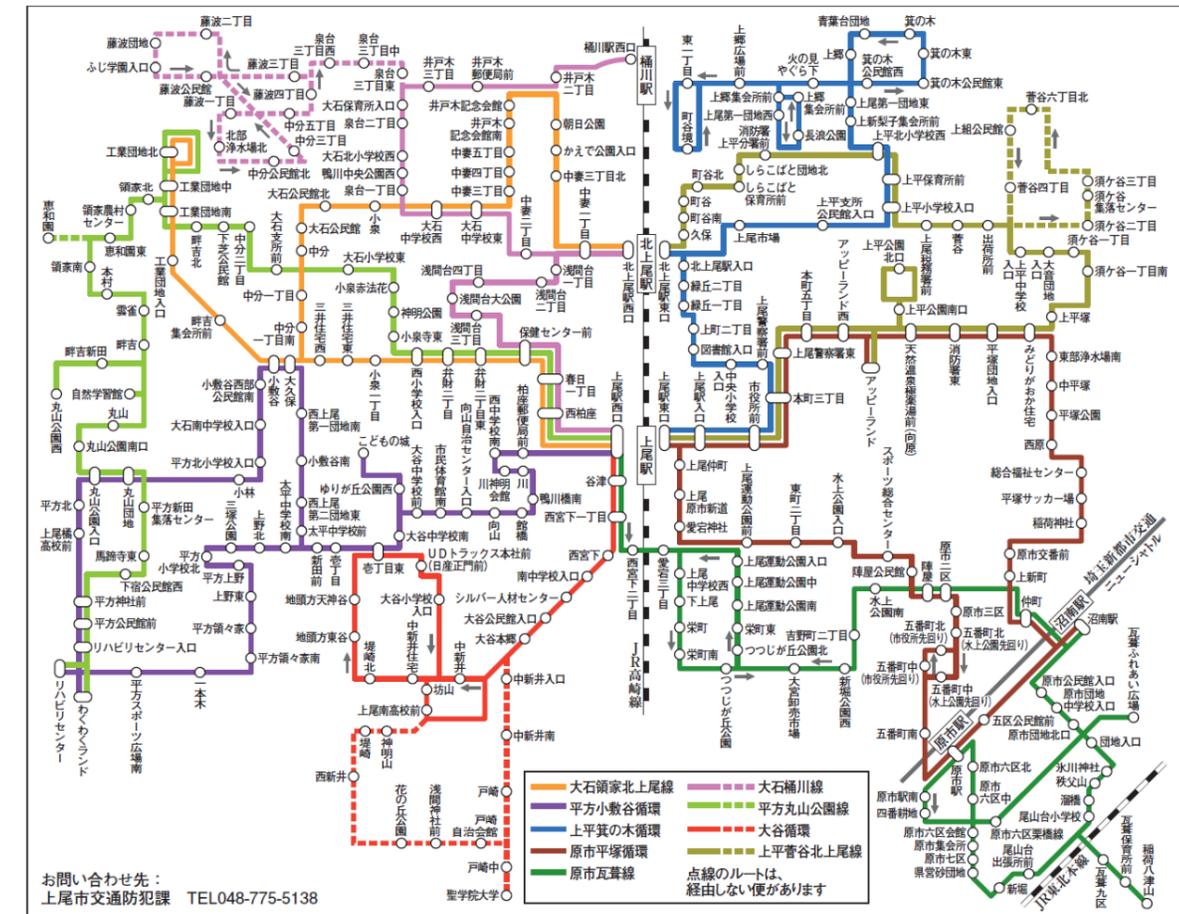
上尾市の公共交通機関は鉄道2路線（JR高崎線、ニューシャトル）、4駅が存在し、バス交通として民間バス路線（朝日自動車、東武バスウェスト、丸建自動車の3事業者）、上尾市運行バス、上尾市内循環バスが市全域を網羅する形で運行されている。

市内循環バスは民間バス路線でカバーできない市の周辺部、人口密度の低い地区などを対象に、広くカバーするように運行している。

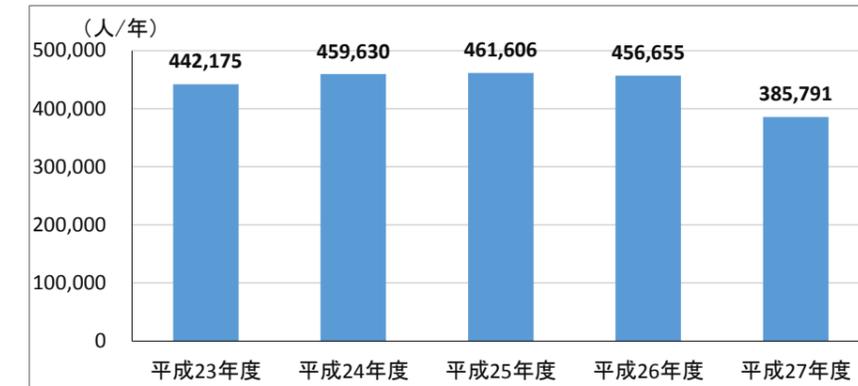
運行開始時期	平成10年10月				
路線概要 (7路線)		所要時間	運行本数	運行時間帯	運行日
	大石桶川線	51分	6往復	7:15~18:45	年中無休
	大石領家北上尾線	48分	6往復	6:50~18:20	
	平方丸山公園線	50分	4.5往復	9:00~18:40	
	平方小敷谷循環	74分	4.5便	8:05~18:30	
	大谷循環	50分	14便	6:50~19:40	
	上平箕の木循環	83分	7便	7:00~18:20	
	上平菅谷北上尾線	41分	6.5往復	6:40~19:15	
	原市瓦葺線	50分	6.5往復	6:40~19:15	
原市平塚循環	55分	11便	7:05~19:10		
運賃	運賃	一般：100円 未就学児、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の全ての所持者、及び身体障害者手帳第1種、または療育手帳第1種所持者の介護者1人：無料			
	各種乗車券	—			
	ICカード	大石桶川線、大石領家北上尾線、平方丸山公園線、平方小敷谷循環、大谷循環の5路線のみ利用可			
運行車両					
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>バスロケーションシステムの利用可</li> <li>平成28年2月1日より、6路線から9路線に路線数を増加し、1路線の距離や所要時間を短縮したコンパクトな路線再編を実施した。</li> <li>また、再編に合わせて、桶川市内循環バスとの無料乗継の社会実験を実施している。(1日6本)</li> </ul>				



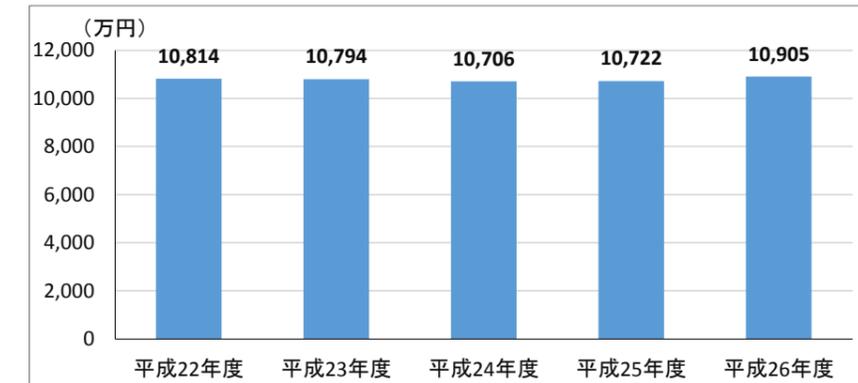
## ●路線図（平成28年2月改正）



## ●利用者数の推移



## ●行政負担の推移



【参考】平成28年2月の再編方針（上尾市地域公共交通網形成計画（H27.3）抜粋）

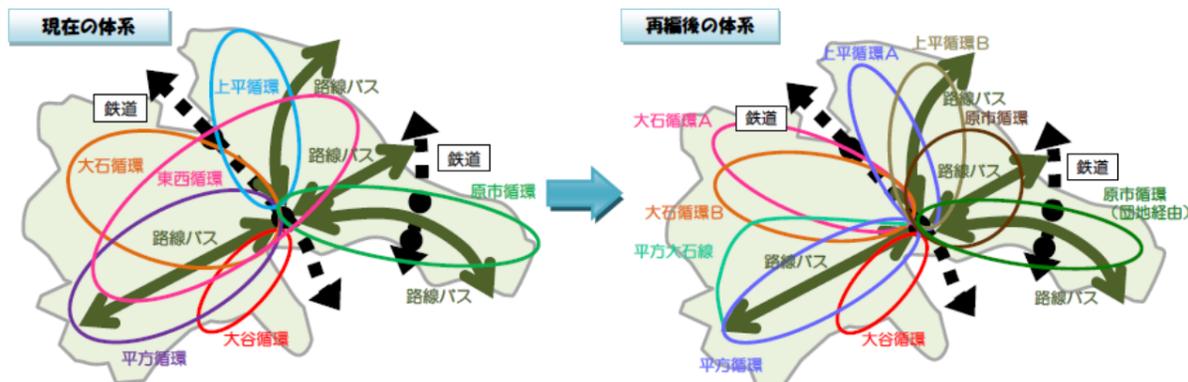
■市内循環バスの課題

- ・民間路線バスとの競合を回避し、役割分担と連携の視点からバランスよい運行が必要である。
- ・市内循環バス路線同士の競合、バス停競合、非効率性、分かりにくさの解消が必要である。
- ・長大路線の縮小化が必要であり、経由地の簡素化など分かりやすい路線設定が必要である。
- ・近隣市への乗り入れなど、移動ニーズに合わせた運行が必要である。

上尾市地域公共交通網再編のためのポイント

- 路線の重複 → ①民間路線バス、市内循環バスの役割分担  
幹線、支線によるネットワーク
- 分かりにくさ → ②シンプルで分かりやすい路線
- 長大路線 → ③利用しやすいコンパクトな路線

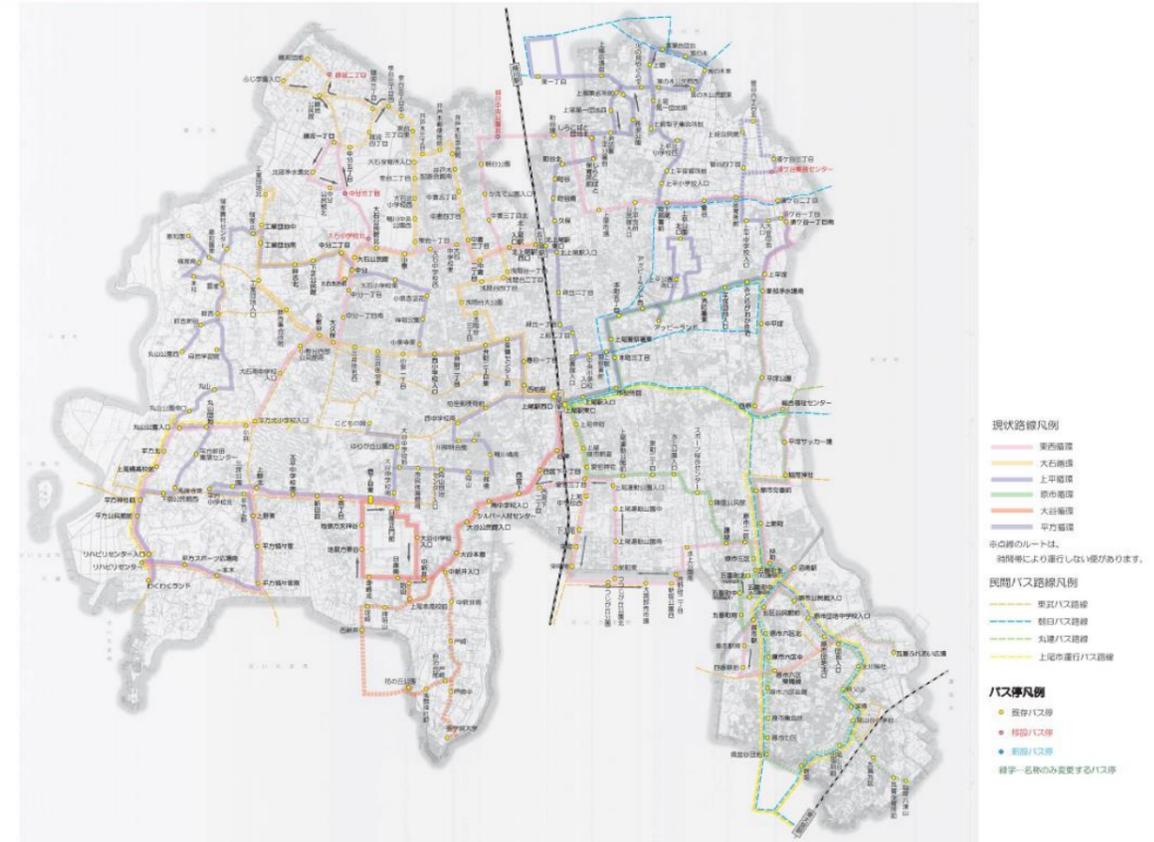
●市内循環バスの再編のイメージ



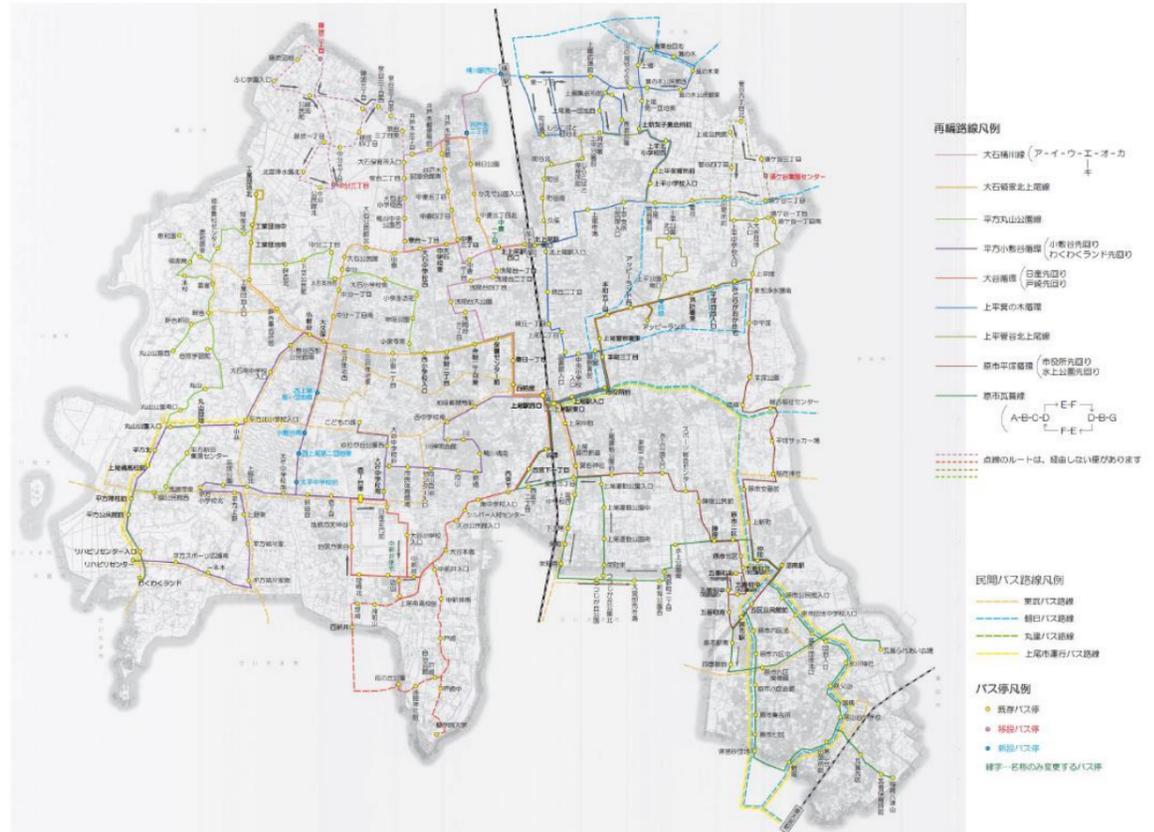
■市内循環バスのルート・ダイヤ設定に当たっての目標値

評価指標	改善率の目標値
1 運行本数	現状よりおおむね2割増加
2 路線長	現状よりおおむね2割短縮
3 運行時間	現状よりおおむね2割短縮

再編前のバス路線図（民間バス及び市内循環バス含む）



再編後のバス路線図（民間バス及び市内循環バス含む）



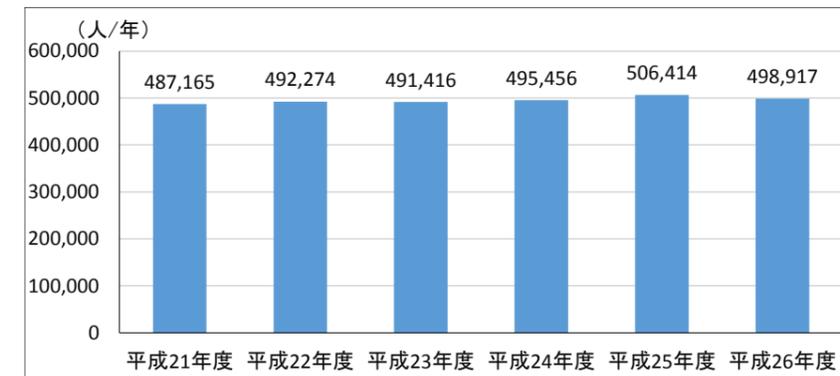
## ■鴻巣市（コミュニティバス「フラワー号」）

鴻巣市の公共交通機関は鉄道1路線（JR高崎線）、3駅が存在し、バス交通として民間バス路線（朝日自動車、川越観光バス、東武バスウェストの3事業者）、鴻巣市コミュニティバスが市全域を網羅する形で運行されている。

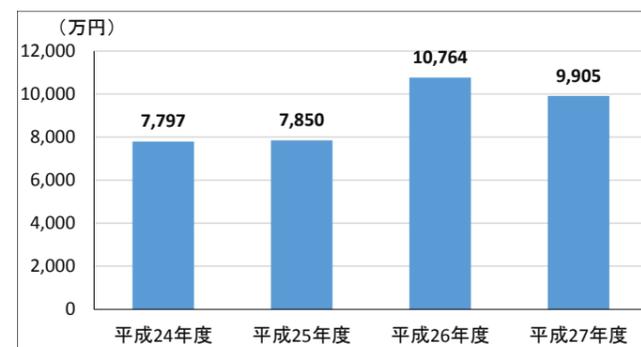
運行開始時期	平成14年1月				
路線概要 (7路線)		所要時間	運行本数	運行時間帯	運行日
	川里循環コース(左回り)	90分	22便	6:09~19:30	毎日
	川里循環コース(右回り)	90分	22便	5:50~20:45	
	田間宮コース	30分	18便	6:50~19:20	
	常光コース	44分	17便	6:20~19:52	
	馬室コース	35分	18便	7:20~19:30	
	笠原コース	36分	9往復	7:00~19:40	
	吹上北コース	40分	9往復	7:05~19:58	
吹上南コース	17分	10往復	7:25~20:04		
運賃	運賃	一般：150円 小中学生、高校生、65歳以上：100円 未就学児、障害者及びその介護者：無料			
	各種乗車券	回数券(1,000円、3,000円、5,000円) 1日券(一般 300円、小中学生、高校生、65歳以上 200円)			
	ICカード	川里循環、吹上北、吹上南コースのみ利用可			
運行車両	定員37人の小型バス(ポンチョ、全コース)				



### ●利用者数の推移



### ●行政負担の推移



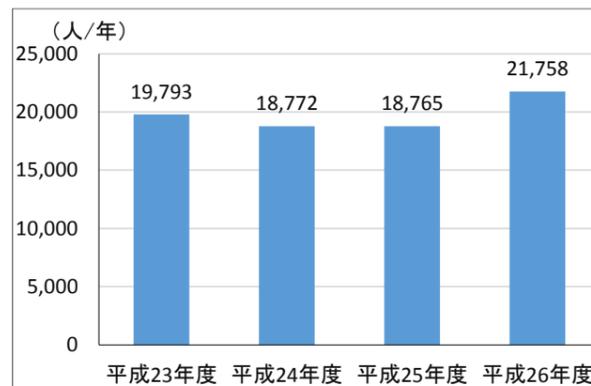
## ■北本市（デマンドバス）

北本市の公共交通機関は鉄道1路線（JR高崎線）、1駅（北本駅）が存在し、バス交通として民間バス路線（川越観光バス、国際興業バス、丸建自動車の3事業者）、北本市デマンドバスが運行されている。

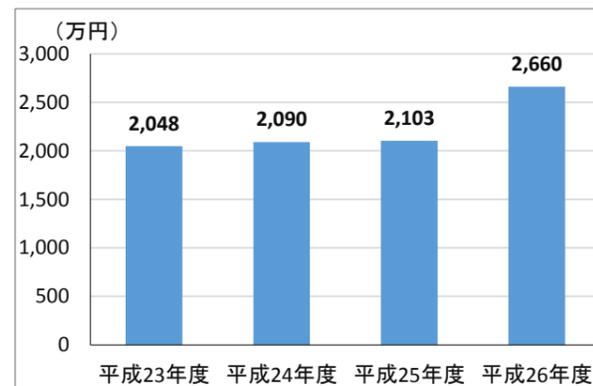
北本市デマンドバスは駅やバス停から離れ、あるいはバスの便数が少なく公共交通の利便性が悪い公共交通空白地域を効率よく解消し、市内全域を対象に需要の発生に応じた柔軟な運行を行うため、平成21年10月より3ヶ月間テスト運行を踏まえ、運行されている。

運行開始時期	平成23年4月
運行概要	事前に利用登録を行い、電話にて利用日・時間を予約して利用
利用者	北本市内在住、在勤もしくは在学の人 (ただし、自力もしくは介助者動向により乗車することができる人に限る)
運行範囲	北本市内全域
乗降場	自宅、決められた乗降場（病院、駅、店舗、公共施設等）
運行時間	8:30～17:30
運行ダイヤ	なし。予約に応じて運行
運行日	年中無休
予約方法	電話（運行事業者による専用回線）
予約受付	8:00～18:00、年中無休 ・利用日の1週間前から当日1時間まで受付 ・1人当り予約上限件数は4件
運用システム	東大オンデマンド交通配車システム「コンビニクル」（順風路） 予約受付センターからシステムにより各車の車載器に運行内容を指示
運賃	一般：300円 未就学児：150円 身体障害者手帳、障害者手帳、療育手帳の所持者A：150円 介護保険の要介護・要支援の認定者B：150円 上記A、Bの介助者（1人まで）：150円
運行車両	ワゴン車（乗客定員8人）と普通車（乗客定員4人）
	平日　ワゴン車2台、普通車2台　計4台
	土曜日　ワゴン車1台、普通車2台　計3台
	日曜日・祝日　ワゴン車1台　計1台

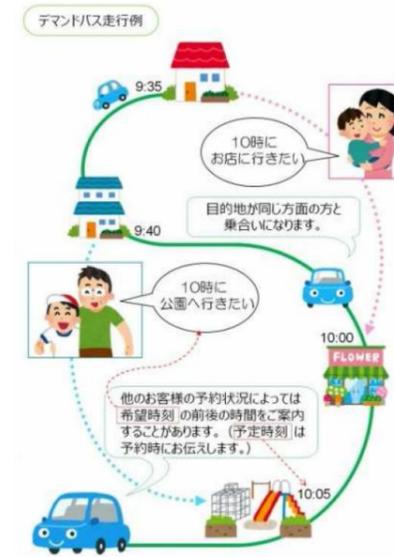
### ●利用者数の推移



### ●行政負担の推移



## ●デマンドバスの運行イメージ



## ●運行車両



## ●利用の流れ

### 利用の流れ

- ① 利用者登録**  
◇申込日の翌々日から電話予約ができます。
- ② 電話予約**  
◇利用日の1週間前から当日1時間前まで予約できます。  
◇他の予約により、希望の時間に取れないことがあります。  
**★予約受付：048-540-5555**  
(午前8時から午後6時まで)
- ③ 予約場所での待合せ、乗車**  
◇タクシーに比べ、到着までに時間を要します。  
◇他の利用者と乗合いになります。  
◇予定時間より10分程度お待ちいただく場合があります。  
◇路線バスと同様に、出発予定時刻に不在の場合、バスは次の乗降場へ出発します。
- ④ 目的地到着、運賃の支払い** ☆1人・片道 300円  
◇小学生未満の小児は無料。小学生は半額。  
◇次に該当する方は半額。※降車の際に、運転手に障害者手帳等または介護保険証をご提示ください。  
① 障がいに関する手帳をお持ちの方  
② 介護保険の認定（要介護、要支援）を受けている方  
③ ①、②の方の介助者（1人まで）  
◇道路事情等により、到着予定時刻に遅れる場合があります。